



# CAR レポートの概要

この章では、CAR レポートの出力情報をレポートタイプごとに説明します。

- [課金情報要約レポートの結果 \(P.A-3\)](#)
- [課金情報詳細レポートの結果 \(P.A-5\)](#)
- [Top N by Charge レポートまたは Top N by Duration レポートの結果 \(P.A-7\)](#)
- [Top N by Number of Calls レポートの結果 \(P.A-9\)](#)
- [Call Usage for Cisco IPMA Assistant : 詳細 \(P.A-10\)](#)
- [Call Usage for Cisco IPMA Assistant : 要約 \(P.A-11\)](#)
- [Call Usage for Cisco IPMA Manager : 詳細 \(P.A-12\)](#)
- [Call Usage for Cisco IPMA Manager : 要約 \(P.A-13\)](#)
- [CTI Application User レポートの結果 \(P.A-14\)](#)
- [Cisco IP Phone サービス レポートの結果 \(P.A-14\)](#)
- [QoS 詳細レポートの結果 \(P.A-15\)](#)
- [QoS 要約レポートの結果 \(P.A-17\)](#)
- [ゲートウェイ別の QoS レポートの結果 \(P.A-17\)](#)
- [コールタイプ別の QoS レポートの結果 \(P.A-18\)](#)
- [トラフィック要約レポートの結果 \(P.A-20\)](#)
- [Authorization Code Name コール詳細 \(P.A-21\)](#)
- [Authorization Level コール詳細 \(P.A-22\)](#)
- [クライアントマターコードの詳細 \(P.A-22\)](#)
- [Malicious Call Details レポートの結果 \(P.A-23\)](#)
- [Precedence Call Summary レポートの結果 \(P.A-23\)](#)

- システム概要レポートの結果 (P.A-24)
- CDR エラー レポートの結果 (P.A-27)
- ゲートウェイ詳細レポートの結果 (P.A-28)
- ゲートウェイ要約レポートの結果 (P.A-30)
- ゲートウェイとルートの使用率レポートの結果 (P.A-31)
- Conference Call Detail レポートの結果 (P.A-32)
- Conference Bridge 使用率レポートの結果 (P.A-33)
- ボイス メッセージ使用率レポートの結果 (P.A-34)
- CDR 検索結果の概要 (P.A-35)
- メディア情報 (P.A-37)
- CDR ダンプ テーブルおよび CMR ダンプ テーブル (P.A-38)

## 課金情報要約レポートの結果

このレポートでは、ユーザ名ごとに昇順に情報をグループ分けします。この要約レポートには、次のフィールドが含まれています（表 A-1 を参照）。

表 A-1 要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Call Classification : コール カテゴリによりクラスが指定されます。	
Internal	Cisco CallManager ネットワークで発信され、同じ Cisco CallManager ネットワークで着信したクラスタ内コール（ゲートウェイは使用されません）。
Local	公衆電話交換網（PSTN）を通じて市外局番のない番号に転送される市内通話、またはローカルエリアコードの1つを含む市内通話。
Long Distance	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する長距離通話。
International	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する国際通話。
On Net	ある Cisco CallManager クラスタで発信され、別のクラスタで着信する、クラスタ間の発信通話。
Others	その他のすべての発信通話（たとえば、フリーダイヤル番号など）。
QoS : Quality of Service カテゴリごとのコール数。CAR 管理者によって設定されたパラメータが、QoS カテゴリの基準となります。P.17-10 の「サービス品質 (QoS) 値の定義」および P.19-9 の「QoS パラメータの設定」を参照してください。	
Good	このコールの QoS は、可能な範囲で最高です。
Acceptable	このコールの QoS は、やや劣りますが、許容可能な範囲内です。
Fair	このコールの QoS は、劣りますが、使用可能な範囲内です。
Poor	このコールの QoS は、十分ではありません。
NA	このコールは、設定された QoS カテゴリのどのカテゴリにも該当しません。

表 A-1 要約レポートのフィールド (続き)

フィールド	説明
Calls	コール分類ごとのコール数を示します。  ユーザ別、およびマネージャ別のコール分類ごとの合計通話数と合計通話料金。
Charge	各コールに関連付けられる通話料金を示します。CAR Rating Engine に対して CAR 管理者が指定した通話料金情報が、通話料金の基準になります。 <a href="#">P.17-2 の「Rating Engine の設定」</a> を参照してください。

## 課金情報詳細レポートの結果

このレポートでは、ユーザ名ごとに昇順に情報をグループ分けします。この詳細レポートには、次のフィールドが含まれています（表 A-2 を参照）。

表 A-2 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Date and Orig.Time	そのコールが発信された日付と時刻。
Orig.	コールの発信元の番号。
Dest.	コールの宛先の番号。
Call Classification : コール カテゴリによりクラスが指定されます。	
Internal	Cisco CallManager ネットワークで発信され、同じ Cisco CallManager ネットワークで着信したクラスタ内コール（ゲートウェイは使用されません）。
Local	公衆電話交換網（PSTN）を通じて市外局番のない番号に転送される市内通話、またはローカルエリアコードの 1 つを含む市内通話。
Long Distance	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する長距離通話。
International	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する国際通話。
On Net	ある Cisco CallManager クラスタで発信され、別のクラスタで着信する、クラスタ間の発信通話。
Others	その他のすべての発信通話（たとえば、フリーダイヤル番号など）。
QoS : Quality of Service カテゴリごとのコール数。CAR 管理者によって設定されたパラメータが、QoS カテゴリの基準となります。P.17-10 の「サービス品質 (QoS) 値の定義」および P.19-9 の「QoS パラメータの設定」を参照してください。	
Good	このコールの QoS は、可能な範囲で最高です。
Acceptable	このコールの QoS は、やや劣りますが、許容可能な範囲内です。
Fair	このコールの QoS は、劣りますが、使用可能な範囲内です。

表 A-2 詳細レポートのフィールド (続き)

フィールド	説明
Poor	このコールの QoS は、十分ではありません。
NA	このコールは、設定された QoS カテゴリのどのカテゴリにも該当しません。
Duration(s)	コールが接続されていた時間 (秒数)。
Charge	各コールに関連付けられる通話料金を示します。CAR Rating Engine に対して CAR 管理者が指定した通話料金情報が、通話料金の基準になります。P.17-2 の「 <a href="#">Rating Engine の設定</a> 」を参照してください。

## Top N by Charge レポートまたは Top N by Duration レポートの結果

Top N by Charge レポートおよび Top N by Duration レポートのフィールドは、レポート タイプによって異なります。これらのレポートは、発信コールだけを示します。表 A-3 を参照してください。

**表 A-3 Top N by Charge レポートおよび Top N by Duration レポートのフィールド**

フィールド	説明
<b>By Individual Users</b>	
Users	ユーザ名。
Calls	合計コール数。
Duration(s)	コールが接続されていた時間 (秒数)。
Charge	各コールに関連付けられる通話料金を示します。CAR Rating Engine に対して CAR 管理者が指定した通話料金情報が、通話料金の基準になります。P.17-2 の「 <a href="#">Rating Engine の設定</a> 」を参照してください。
<b>By Destinations</b>	
Dest	コールの宛先。
Call Classification	コール分類ごとの合計コール数。
Calls	合計コール数。
Duration	コールが接続されていた時間 (秒数)。
Charge	各コールに関連付けられる通話料金を示します。CAR Rating Engine に対して CAR 管理者が指定した通話料金情報が、通話料金の基準になります。P.17-2 の「 <a href="#">Rating Engine の設定</a> 」を参照してください。
<b>By Number of Calls</b>	
User	ユーザ名。
Date	コールが発生した日付。
Orig Time	コールが発信された時刻。
Orig Dest	コールの宛先。

## ■ Top N by Charge レポートまたは Top N by Duration レポートの結果

表 A-3 Top N by Charge レポートおよび Top N by Duration レポートのフィールド (続き)

フィールド	説明
Call Classification	コール分類ごとの合計コール数。
Duration	コールが接続されていた時間 (秒数)。
Charge	各コールに関連付けられる通話料金を示します。CAR Rating Engine に対して CAR 管理者が指定した通話料金情報が、通話料金の基準になります。P.17-2 の「 <a href="#">Rating Engine の設定</a> 」を参照してください。



## Top N by Number of Calls レポートの結果

Top N by Number of Calls レポートのフィールドは、レポートタイプによって異なります。このレポートは、着信と発信の両方のコールを示します。表 A-4 を参照してください。

**表 A-4 Top N by Number of Calls レポートのフィールド**

フィールド	説明
<b>By Individual Users</b>	
Users	ユーザ名。
Calls	合計コール数。
Duration(s)	コールが接続されていた時間（秒数）。
Charge	そのユーザへのすべてのコールに対する合計通話料金。CAR Rating Engine に対して CAR 管理者が指定した通話料金情報が、通話料金の基準になります。P.17-2 の「 <a href="#">Rating Engine の設定</a> 」を参照してください。
Calls Made	ユーザが発信した合計コール数。
Calls Received	ユーザが受信した合計コール数。
Total Calls	着信コールと発信コールの合計数。
<b>By Extensions</b>	
Extension Number	コールの発信元の内線番号。
Charge	そのユーザへのすべてのコールに対する合計通話料金。CAR Rating Engine に対して CAR 管理者が指定した通話料金情報が、通話料金の基準になります。P.17-2 の「 <a href="#">Rating Engine の設定</a> 」を参照してください。
Duration	コールが接続されていた時間（秒数）。
Calls Made	ユーザが発信した合計コール数。
Calls Received	ユーザが受信した合計コール数。
Total Calls	着信コールと発信コールの合計数。

## Call Usage for Cisco IPMA Assistant : 詳細

このレポートは、アシスタントが自身のために処理したコールの数、アシスタントが各マネージャのために処理したコールの数、およびアシスタントが処理したコールの合計数を示します。このレポートでは、アシスタントが処理したコールとアシスタントがマネージャのために処理したコールに関する情報がグループ分けされます。この詳細レポートには、次のフィールドが含まれています（表 A-5 を参照）。

**表 A-5 詳細レポートのフィールド**

フィールド	説明
Date	コールが発信された日付。
Orig.Time	コールが発信された時刻。
Orig.	コールの発信元の番号。
Dest.	コールの宛先の番号。
Call Classification	コールタイプ (Internal、Incoming など) ごとの合計コール数。
Duration (sec)	コールが接続されていた時間 (秒数)。

## Call Usage for Cisco IPMA Assistant : 要約

このレポートは、アシスタントが自身のために処理したコールおよびアシスタントがマネージャのために処理したコールに関する情報を示します。このレポートでは、担当者名別にコール情報がグループ分けされます。この要約レポートには、次のフィールドが含まれています（表 A-6 を参照）。

**表 A-6 要約レポートのフィールド**

フィールド	説明
Assistant-Extn/Manager	アシスタント名と電話番号を示します。アシスタントがマネージャのためにコールを処理した場合は、マネージャ名が表示されます。
Call Classification : コールカテゴリによりクラスが指定されます。	
Internal	Cisco CallManager ネットワークで発信され、同じ Cisco CallManager ネットワークで着信したクラスタ内コール（ゲートウェイは使用されません）。
Local	公衆電話交換網（PSTN）を通じて市外局番のない番号に転送される市内通話、またはローカルエリアコードの1つを含む市内通話。
Long Distance	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する長距離通話。
International	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する国際通話。
On Net	ある Cisco CallManager クラスタで発信され、別のクラスタで着信する、クラスタ間の発信通話。
Others	その他のすべての発信通話（たとえば、フリーダイヤル番号など）。
Calls	アシスタントが処理したコールの数またはアシスタントがマネージャのために処理したコールの数を示します。
Duration (sec)	特定のコール分類のコールすべてについて合計通話時間を示します。

## Call Usage for Cisco IPMA Manager : 詳細

このレポートは、マネージャが自身のために処理したコールおよびアシスタントがマネージャのために処理したコールに関する情報を示します。このレポートでは、アシスタント名別に情報がグループ分けされ、マネージャが自身のために処理したコールとアシスタントがマネージャのために処理したコールの合計数が示されます。この詳細レポートには、次のフィールドが含まれています (表 A-7 を参照)。

**表 A-7 詳細レポートのフィールド**

フィールド	説明
Date	コールが発信された日付。
Orig.Time	コールが発信された時刻。
Orig.	コールの発信元の番号。
Dest.	コールの宛先の番号。
Call Classification	コールタイプ (Internal、Incoming など) ごとの合計コール数。
Duration (sec)	コールが接続されていた時間 (秒数)。

## Call Usage for Cisco IPMA Manager : 要約

このレポートは、マネージャが自身のために処理したコールおよびアシスタントがマネージャのために処理したコールに関する情報を示します。このレポートでは、マネージャ名別に情報がグループ分けされ、各マネージャのために処理されたコールの合計数が示されます。このレポートには、次のフィールドが含まれています（表 A-8 を参照）。

**表 A-8 要約レポートのフィールド**

フィールド	説明
Manager-Extn/Assistant	マネージャ名と電話番号を示します。アシスタントがマネージャのためにコールを処理した場合は、アシスタント名が表示されます。
Call Classification : コールカテゴリによりクラスが指定されます。	
Internal	Cisco CallManager ネットワークで発信され、同じ Cisco CallManager ネットワークで着信したクラスタ内コール（ゲートウェイは使用されません）。
Local	公衆電話交換網（PSTN）を通じて市外局番のない番号に転送される市内通話、またはローカルエリアコードの1つを含む市内通話。
Long Distance	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する長距離通話。
International	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する国際通話。
On Net	ある Cisco CallManager クラスタで発信され、別のクラスタで着信する、クラスタ間の発信通話。
Others	その他のすべての発信通話（たとえば、フリーダイヤル番号など）。
Calls	アシスタントまたはマネージャが処理したコールの数を示します。
Duration	特定のコール分類のコールすべてについて合計通話時間を示します。

## CTI Application User レポートの結果

CTI Application User レポートには、次のフィールドが含まれています。表 A-9 を参照してください。

**表 A-9** CTI Application User レポートのフィールド

フィールド	説明
SI No.	シリアル番号またはレコード番号。
User Name	CTI Application User のユーザ名。
User ID	CTI Application User のユーザ識別番号。

## Cisco IP Phone サービス レポートの結果

Cisco IP Phone サービス レポートには、次のフィールドが含まれています。表 A-10 を参照してください。

**表 A-10** Cisco IP Phone サービス レポートのフィールド

フィールド	説明
Cisco IP Phone Services	選択されたサービスの名前。
Number of Subscribers	特定サービスの加入者の合計数。
% Subscription	すべてのサービスの合計加入数に対する、特定サービスに加入したユーザの割合。

## QoS 詳細レポートの結果

QoS 詳細レポートには、次のフィールドが含まれています。表 A-11 を参照してください。

表 A-11 QoS 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.Time	コールの発信時刻（24 時間制の時間、分、秒形式）。
Term.Time	コールの接続解除時刻（24 時間制の時間、分、秒形式）。
Duration(s)	コールが接続されていた時間（秒数）。
Orig.	コールの発信元の番号。
Dest.	コールの宛先の番号。
Call Classification : コール カテゴリによりクラスが指定されます。	
Internal	Cisco CallManager ネットワークで発信され、同じ Cisco CallManager ネットワークで着信したクラスタ内コール（ゲートウェイは使用されません）。
Local	公衆電話交換網（PSTN）を通じて市外局番のない番号に転送される市内通話、またはローカルエリアコードの 1 つを含む市内通話。
Long Distance	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する長距離通話。
International	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する国際通話。
On Net	ある Cisco CallManager クラスタで発信され、別のクラスタで着信する、クラスタ間の発信通話。
Incoming	Cisco CallManager ネットワーク外で発信され、ゲートウェイを介して Cisco CallManager ネットワークに入った着信コール。
Tandem	Cisco CallManager ネットワーク外で発信され、ゲートウェイを介して Cisco CallManager ネットワークに入った後、ゲートウェイを介して Cisco CallManager ネットワークから転送された着信コール。

表 A-11 QoS 詳細レポートのフィールド (続き)

フィールド	説明
Others	その他のすべての発信通話 (たとえば、フリーダイヤル番号など)。
Orig.Codec	発信デバイスが使用したコーデック。
Dest.Codec	宛先デバイスが使用したコーデック。
Orig.Device	コールを発信したデバイスの名前。
Dest.Device	コールを受信したデバイスの名前。
Orig.QoS	コールを発信したデバイスが検出した音声品質。
Dest.QoS	コールを受信したデバイスが検出した音声品質。



## QoS 要約レポートの結果

QoS 要約レポートには、次のフィールドが含まれています。表 A-12 を参照してください。

表 A-12 QoS 要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Quality of Service	コールのサービス品質。
Call Legs	Quality of Service フィールドで指定されたサービス品質を持つコール レッグの数。

## ゲートウェイ別の QoS レポートの結果

ゲートウェイ別の QoS レポートは、次の情報を表示します。表 A-13 を参照してください。

表 A-13 QoS ゲートウェイ レポートのフィールド

フィールド	説明
Time	選択された日付範囲について、1 日の累積時間、曜日、または月の日付を指定します。
% of Calls	選択された日付範囲の 1 日の時間、曜日、または月の日付について、ゲートウェイごとのコール数の割合を表示します。

## ■ コールタイプ別の QoS レポートの結果

## コールタイプ別の QoS レポートの結果

コールタイプ別の QoS レポートは、次の情報を表示します。表 A-14 を参照してください。

**表 A-14 QoS コールタイプレポートのフィールド**

フィールド	説明
Time	選択された日付範囲について、1 日の累積時間、曜日、または月の日付を指定します。
% of Calls	選択された日付範囲の 1 日の時間、曜日、または月の日付について、ゲートウェイごとのコール数の割合を表示します。
Internal	Cisco CallManager ネットワークで発信され、同じ Cisco CallManager ネットワークで着信したクラスタ内コール (ゲートウェイは使用されません)。
Local	公衆電話交換網 (PSTN) を通じて市外局番のない番号に転送される市内通話、またはローカルエリアコードの 1 つを含む市内通話。
Long Distance	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する長距離通話。
International	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する国際通話。
On Net	ある Cisco CallManager クラスタで発信され、別のクラスタで着信する、クラスタ間の発信通話。
Incoming	Cisco CallManager ネットワーク外で発信され、ゲートウェイを介して Cisco CallManager ネットワークに入った着信コール。
Tandem	Cisco CallManager ネットワーク外で発信され、ゲートウェイを介して Cisco CallManager ネットワークに入った後、ゲートウェイを介して Cisco CallManager ネットワークから転送された着信コール。

表 A-14 QoS コールタイプ レポートのフィールド (続き)

フィールド	説明
Others	その他のすべての発信通話 (たとえば、フリーダイヤル番号など)。
Total	1 時間または 1 日ごとの合計コール数。

## トラフィック要約レポートの結果

トラフィック要約レポートと内線番号別のトラフィック要約レポートには同じ情報が示されます。これらのレポートには、次のフィールドの一部またはすべてが含まれています。表 A-15 を参照してください。

**表 A-15**      **トラフィック要約レポートのフィールド**

フィールド	説明
Time	選択された日付範囲について、1 日の累積時間、曜日、または月の日付を指定します。
No of Calls	選択された日付範囲の 1 日の時間、曜日、または月の日付について、ゲートウェイごとのコール数の割合を表示します。
Internal	Cisco CallManager ネットワークで発信され、同じ Cisco CallManager ネットワークで着信したクラスタ内コール (ゲートウェイは使用されません)。
Local	公衆電話交換網 (PSTN) を通じて市外局番のない番号に転送される市内通話、またはローカルエリアコードの 1 つを含む市内通話。
Long Distance	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する長距離通話。
International	Cisco CallManager ネットワーク内で発信され、PSTN を通過する国際通話。
On Net	ある Cisco CallManager クラスタで発信され、別のクラスタで着信する、クラスタ間の発信通話。
Incoming	Cisco CallManager ネットワーク外で発信され、ゲートウェイを介して Cisco CallManager ネットワークに入った着信コール。
Tandem	Cisco CallManager ネットワーク外で発信され、ゲートウェイを介して Cisco CallManager ネットワークに入った後、ゲートウェイを介して Cisco CallManager ネットワークから転送された着信コール。

表 A-15 トラフィック要約レポートのフィールド (続き)

フィールド	説明
Others	その他のすべての発信通話 (たとえば、フリーダイヤル番号など)。
Total	1 時間または 1 日ごとの合計コール数。

## Authorization Code Name コール詳細

このレポートには、特定の許可コード名の使用状況が示されます。セキュリティ上の理由から、許可コードの許可コード名 (説明) が表示され、許可コードは表示されません。この詳細レポートには、次のフィールドが含まれています (表 A-16 を参照)。

表 A-16 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.	コールの発信元の番号。
Dest.	コールの宛先の番号。
Date and Orig. Time	そのコールが発信された日付と時刻。
Duration (sec)	コールが接続されていた時間 (秒数)。
Call Classification	コールタイプ (Internal、Incoming など) ごとの合計コール数。
Authorization Level	選択された各許可コード名のコールの許可レベル。

## Authorization Level コール詳細

このレポートには、特定の許可レベルの使用状況が示されます。この詳細レポートには、次のフィールドが含まれています（表 A-17 を参照）。

表 A-17 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.	コールの発信元の番号。
Dest.	コールの宛先の番号。
Date and Orig. Time	そのコールが発信された日付と時刻。
Duration (sec)	コールが接続されていた時間（秒数）。
Call Classification	コールタイプ（Internal、Incoming など）ごとの合計コール数。
Authorization Code Name	選択した各許可レベルの許可コード名。

## クライアント マター コードの詳細

このレポートには、特定のクライアント マター コードの使用状況が示されます。この詳細レポートには、次のフィールドが含まれています（表 A-18 を参照）。

表 A-18 詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.	コールの発信元の番号。
Dest.	コールの宛先の番号。
Orig. Date and Time	そのコールが発信された日付と時刻。
Duration (sec)	コールが接続されていた時間（秒数）。
Call Classification	コールタイプ（Internal、Incoming など）ごとの合計コール数。

## Malicious Call Details レポートの結果

Malicious Call Details レポートは、悪意のあるコールに関する情報を表示します。このレポートには、次のフィールドがあります。表 A-19 を参照してください。

表 A-19 Malicious Call Details レポートのフィールド

フィールド	説明
Orig.Time	悪意のあるコールが発信された時刻。
Term.Time	悪意のあるコールが終了した時刻。
Duration	悪意のあるコールの合計時間。
Orig.	発信元 DN。
Dest.	宛先 DN。
Orig.Device	発信元デバイスの名前。
Dest.Device	宛先デバイスの名前。
Call Classification	悪意のあるコールの分類。

## Precedence Call Summary レポートの結果

Precedence Call Summary レポートは、優先レベルに基づいてコールに関する情報を表示します。このレポートは、「Hour of Day」、「Day of Week」、または「Day of Month」に基づいて、選択する優先レベルごとに、優先値のコール要約を積み重ね棒グラフに表示します。このレポートには、2つの表が表示されます。1つは、積み重ね棒グラフを反映する表で、もう1つは、選択した各優先レベルの「コール数」および「割合」を示す表です。表 A-20 を参照してください。

表 A-20 Precedence Call Summary レポートのフィールド

フィールド	説明
Time	コールが発信された時刻。
Precedence Label	コールの優先レベル値。
No. of Call Legs	優先レベルごとのコール レッグの数。
Percentage	優先レベルごとのコールの割合。

## システム概要レポートの結果

システム概要レポートは、Cisco CallManager ネットワークのあらゆる部分についての情報を表示します。このレポートには、次のセクションがあります。表 A-21 を参照してください。

**表 A-21 システム概要レポート**

フィールド	説明
Top 5 Users based on Charge	指定された日付範囲のコールのうち、通話料が最も高い 5 人のユーザについて詳しく記述します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、P.A-7 の「 <a href="#">Top N by Charge レポート</a> または <a href="#">Top N by Duration レポートの結果</a> 」を参照してください。
Top 5 Destinations based on Charge	指定された日付範囲のコールのうち、通話料が最も高い 5 件の着番号について詳しく記述します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、P.A-7 の「 <a href="#">Top N by Charge レポート</a> または <a href="#">Top N by Duration レポートの結果</a> 」を参照してください。
Top 5 Calls based on Charge	指定された日付範囲のコールのうち、通話料が最も高い 5 件の通話について詳しく記述します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、P.A-7 の「 <a href="#">Top N by Charge レポート</a> または <a href="#">Top N by Duration レポートの結果</a> 」を参照してください。
Top 5 Users based on Duration	指定された日付範囲のコールのうち、通話時間が最長の 5 人のユーザについて詳しく記述します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、P.A-7 の「 <a href="#">Top N by Charge レポート</a> または <a href="#">Top N by Duration レポートの結果</a> 」を参照してください。



表 A-21 システム概要レポート (続き)

フィールド	説明
Top 5 Destinations based on Duration	指定された日付範囲のコールのうち、通話時間が最長の 5 件の着番号について詳しく記述します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、P.A-7 の「 <a href="#">Top N by Charge レポート</a> または <a href="#">Top N by Duration レポートの結果</a> 」を参照してください。
Top 5 Calls based on Duration	指定された日付範囲のコールのうち、通話時間が最長の 5 件の通話について詳しく記述します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、P.A-7 の「 <a href="#">Top N by Charge レポート</a> または <a href="#">Top N by Duration レポートの結果</a> 」を参照してください。
Traffic Summary Report-Hour of Day	指定された日付範囲の 1 日の 1 時間ごとの通話量を表示します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、P.A-20 の「 <a href="#">トラフィック要約レポートの結果</a> 」を参照してください。
Traffic Summary Report-Day of Week	指定された日付範囲の曜日ごとの通話量を表示します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、P.A-20 の「 <a href="#">トラフィック要約レポートの結果</a> 」を参照してください。
Traffic Summary Report-Day of Month	指定された日付範囲の日付ごとの通話量を表示します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、P.A-20 の「 <a href="#">トラフィック要約レポートの結果</a> 」を参照してください。

表 A-21 システム概要レポート (続き)

フィールド	説明
Quality of Service Report-Summary	指定された日付範囲で各音声品質カテゴリに該当した通話数を表示します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、 <a href="#">P.A-17</a> の「 <a href="#">QoS 要約レポートの結果</a> 」を参照してください。
Gateway Summary Report	指定された日付範囲でゲートウェイの分類ごとの QoS、通話数、および通話時間と共に、ゲートウェイごとのコール分類の要約を表示します。システム概要レポートのこのセクションの詳細については、 <a href="#">P.A-17</a> の「 <a href="#">ゲートウェイ別の QoS レポートの結果</a> 」を参照してください。

## CDR エラー レポートの結果

CDR エラー レポートは次の情報を表示します。表 A-22 を参照してください。

表 A-22 CDR エラー レポートのフィールド

フィールド	説明
Time	エラーが発生した、指定日の時間。
No of Error CDRs	エラーが原因で CAR へのロード中に処理されなかった CDR データ レコードの合計数。
No of Valid CDRs	CAR に正常にロードされた CDR データ レコードの合計数。
% of Error CDRs	ロードされる予定のすべての CDR データ レコードのうち、ロードできなかった CDR データ レコードの割合。
Error Description	CDR データ レコードをロードしようとしているときに発生したエラー。
% of Error CDRs	対応する Error Description (エラー記述) が原因でロードできなかった CDR データ レコードの割合。

## ゲートウェイ詳細レポートの結果

ゲートウェイ詳細レポートには、次のフィールドが含まれています。表 A-23 を参照してください。

**表 A-23** ゲートウェイ詳細レポートのフィールド

フィールド	説明
Date	コールがゲートウェイを通過した日付。
Orig.Time	コールがゲートウェイを通過した時刻。
Term.Time	コールが終了した時刻。
Duration(s)	コールが接続されていた期間（秒数）。この期間には、Dest Connect（宛先への接続）時刻と Dest Disconnect（宛先からの接続解除）時刻との差が指定されます。
Orig	コールの発信元の電話番号。
Dest	コールの宛先の電話番号。コールが転送されなかった場合、この電話番号は Final Destination（最終宛先）番号と一致します。コールが転送された場合、このフィールドには、転送される前のコールのオリジナルの宛先番号が表示されます。
Orig.Codec	コールの発信元がこのコール時に送信側で使用したコーデック タイプ（圧縮またはペイロードタイプ）。このタイプは、受信側で使用されたコーデック タイプとは異なる場合があります。
Dest.Codec	コールの宛先がこのコール時に送信側で使用したコーデック タイプ（圧縮またはペイロードタイプ）。このタイプは、受信側で使用されたコーデック タイプとは異なる場合があります。
Orig.Device	コールを発信したデバイスのデバイス名。着信およびタンデム コールの場合、このフィールドにはゲートウェイのデバイス名が指定されます。

表 A-23 ゲートウェイ詳細レポートのフィールド (続き)

フィールド	説明
Dest Device	コールを受信したデバイスのデバイス名。発信およびタンデム コールの場合、このフィールドにはゲートウェイのデバイス名が指定されます。電話会議コールの場合、このフィールドには Conference Bridge のデバイス名が指定されます。
Orig QoS	QoS は、コールで実現された音声品質の等級を示します。
Dest QoS	コールの着信側で得られた QoS カテゴリ。

## ゲートウェイ要約レポートの結果

ゲートウェイ要約レポートには、次のフィールドが含まれています。表 A-24 を参照してください。



(注)

ゲートウェイ要約レポートでは、ユーザが選択したコール分類ごとにコールが分けられ、さらに QoS タイプによって分類されます。

表 A-24 ゲートウェイ要約レポートのフィールド

フィールド	説明
Call Classification	コール分類ごとの合計コール数を示します。
Quality of Service	<p>各種ゲートウェイのパフォーマンスの要約を、音声品質カテゴリごとの合計コール数と一緒に表示します。P.17-10 の「サービス品質 (QoS) 値の定義」で設定されたパラメータが、すべての音声品質カテゴリを決定する基準になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Good : このコールの QoS は、可能な範囲で最高です。</li> <li>• Acceptable : このコールの QoS は、やや劣りますが、許容範囲内です。</li> <li>• Fair : このコールの QoS は、劣りますが、使用可能な範囲内です。</li> <li>• Poor : このコールの QoS は、十分ではありません。</li> <li>• NA : このコールは、設定された QoS カテゴリのどのカテゴリにも該当しません。</li> </ul>
Calls	特定のコール分類の合計コール数を示します。
Duration(s)	特定のコール分類のコールすべてについて合計通話時間を示します。

## ゲートウェイとルートの使用率レポートの結果

ゲートウェイ、ルート グループ、ルート リスト、およびルート パターンの使用率レポートは、ほぼ同じ出力を表示します。これらのレポートを CSV 形式で生成する場合、レポートは表で表示されます。PDF 出力を選択した場合、レポートは使用率を棒グラフで表示します。選択されたゲートウェイまたはルート グループごとに、グラフが表示されます。表 A-25 を参照してください。

**表 A-25** ゲートウェイとルートの使用率レポートのフィールド

フィールド	説明
Time	Hourly を選択した場合は、1 時間ごとのブロックでの時刻。Weekly または Monthly を選択した場合は、1 日ごとのブロックでの時刻。結果は、開始日と終了日で示される期間全体について、1 時間または 1 日ごとの使用率を表示します。
Percentage	ゲートウェイ、ルート グループ、ルート リスト、またはルート パターンの使用率。このフィールドは、すべてのゲートウェイが任意の時点でサポートできる合計コール数に対する、ゲートウェイ、ルート グループ、ルート リスト、またはルート パターンの累積使用率を表示します。


## Conference Call Detail レポートの結果

電話会議情報を要約レポートに生成するか詳細レポートに生成するかを選択できます。このレポートは、CSV 形式で生成する場合も PDF 形式で生成する場合も、コールの詳細を表に表示します。次の表は、Conference Call Detail レポートおよび Conference Call Detail Summary レポートのフィールドを示しています。



**(注)** レポートの基準には会議のタイプ (Ad-Hoc、Meet-Me、Application Controlled) および From と To の日付範囲が含まれます。

**表 A-26 Conference Call Detail Summary レポートのフィールド**

フィールド	説明
Orig.Time	最初の参加者が会議に参加した時刻。
Term.Time	最後の参加者が会議から退出した時刻。
No. of Participants	会議の参加者数。
Duration	個々の会議参加者の会議時間の合計。
App Conf Id	 <b>(注)</b> このフィールドは、Application Controlled 会議に限り生成されます。
Device Name	使用された会議デバイスの名前。

**表 A-27 Conference Call Detail レポートのフィールド**


フィールド	説明
Conference Start Time	会議の開始時刻。
Conference End Time	会議の終了時刻。
Application Conference Id	 <b>(注)</b> このフィールドは、Application Controlled 会議に限り生成されます。



表 A-27 Conference Call Detail レポートのフィールド (続き)

フィールド	説明
Connect Time	会議参加者が会議に接続した時刻。
Disconnect Time	会議参加者が会議から切断した時刻。
Duration	会議の合計時間。
Directory Number	参加者の電話番号。
Call Classification	会議のコールタイプ (Internal、Incoming など)。
Device Name	使用された会議デバイスの名前。
QoS	サービス品質。

## Conference Bridge 使用率レポートの結果

このレポートには、次のフィールドがあります。CSV 出力を選択した場合、レポートは、使用率を表で表示します。PDF 出力を選択した場合、レポートは使用率を棒グラフで表示します。表 A-28 を参照してください。

表 A-28 Conference Bridge 使用率レポートのフィールド

フィールド	説明
Time	Hourly を選択した場合は、1 時間ごとのブロックでの時刻。Day of Week または Daily を選択した場合は、1 日ごとのブロックでの時刻。
Percentage	Conference Bridge の使用率。
Conf.Bridge	電話会議の保持に使用される Conference Bridge デバイス。
Type of Conference Bridge	ハードウェアまたはソフトウェアの Conference Bridge。
Max Streams	一度に保持できる会議数、および 1 つの会議当たりの参加者数。

## ボイス メッセージ使用率レポートの結果

このレポートには、次のフィールドがあります。CSV 出力を選択した場合、レポートは、使用率を表で表示します。PDF 出力を選択した場合、レポートは使用率を棒グラフで表示します。表 A-29 を参照してください。

**表 A-29** ボイス メッセージ使用率レポートのフィールド

フィールド	説明
Percentage	ボイス メッセージの使用率。
Time	Hourly を選択した場合は、1 時間ごとのブロックでの時刻。Day of Week または Daily を選択した場合は、1 日ごとのブロックでの時刻。
Time	Hourly を選択した場合は、1 時間ごとのブロックでの時刻。Day of Week または Daily を選択した場合は、1 日ごとのブロックでの時刻。
Voice Mail Ports	Octel ボイスメール用に設定されたルート パターンでのすべてのゲートウェイの最大ポート数と、Cisco CallManager の Device テーブル内のクラス 8 のエントリとの合計。
Voice Messaging Gateways	Octel システム用に設定されたルート パターンでのゲートウェイとしての発信元または宛先のデバイス名。
Number of Ports	ボイス メッセージ ゲートウェイによってサポートされるポート数。

## CDR 検索結果の概要

CDR 検索結果について、P.A-35 の「CDR 検索結果の概要」、P.A-37 の「メディア情報」、および P.A-38 の「CDR ダンプ テーブルおよび CMR ダンプ テーブル」で説明します。

## CDR 検索結果の概要

CDR 検索は、次の情報を表示します。表 A-30 を参照してください。

**表 A-30 CDR 検索の結果**

フィールド	説明
SI No	シリアル番号またはレコード番号。
コールタイプ	コールタイプは、simple、transfer、forward、pickup、または conference。
GCID_CMId GCID_CallId	コール全体のすべてのレコードに関連付けられているコール ID。
Orig Node Id Dest Node Id	コールの発信元または宛先がコール時に登録された Cisco CallManager クラスタ内のノード。
Orig Leg Id Dest Leg Id	コールの発信元または宛先のレッグに対する固有 ID (クラスタ内)。
Calling No Calling Partition	Calling No は、コールが発信された電話番号を指定します。Calling Partition は、発信側に関連付けられているパーティションを指定します。
Called No Called Partition	Called No は、コールが最初に発信された元の電話番号を指定し、コールが転送または自動転送される場合は、Dest No と同じになります。 Called Partition は、着信側に関連付けられているパーティションを指定します。

表 A-30 CDR 検索の結果 (続き)

フィールド	説明
Dest No Dest No Partition	Dest No は、コールが最後に着信した電話番号を指定し、コールが転送または自動転送されない場合は、Called No と同じです。Dest No Partition は、宛先番号に関連付けられているパーティションを指定します。
Last Rd. No Last Rd. No Partition	Last Rd. No は、コールの最後の転送元の電話番号を指定します。Last Rd. No Partition は、最後の転送先番号に関連付けられているパーティションを指定します。
Media Info Orig Pkts Rcd Dest Pkts Rcd Orig Pkts Lost Dest Pkts Lost	コールの発信元レックまたは宛先レックについて受信されたパケットまたは失われたパケット、およびメディア情報へのリンク。CDR ダンプテーブルおよび CMR ダンプテーブルについては、 <a href="#">P.A-38</a> の「 <a href="#">CDR ダンプテーブルおよび CMR ダンプテーブル</a> 」を参照してください。
CDR-CMR Dump	CDR ダンプテーブルおよび CMR ダンプテーブルへのリンク。これらのテーブルは、CDR データベース内の CallDetailRecord テーブルおよび CallDetailRecordDiagnostic テーブルで指定された CDR テーブル ダンプおよび CMR テーブル ダンプを示します。CDR ダンプテーブルおよび CMR ダンプテーブルについては、 <a href="#">P.A-38</a> の「 <a href="#">CDR ダンプテーブルおよび CMR ダンプテーブル</a> 」を参照してください。

## メディア情報

メディア情報テーブルは、次の情報を表示します。表 A-31 を参照してください。

表 A-31 CDR メディア情報

フィールド	説明
Origination Leg	コールの発信元レッグの固有 ID (クラスタ内)。
Destination Leg	コールの宛先レッグの固有 ID (クラスタ内)。
パラメータ	メディア パラメータは、MediaTransportAdd_IP、PayLoadCapability、MediaCap_g723BitRate、packets sent、octets sent、packets received、octets received、packets lost、jitter、latency、および QoS。
Origination	コールの発信元レッグについて上記のすべてのパラメータの値。
Destination	コールの宛先レッグについて上記のすべてのパラメータの値。

## CDR ダンプ テーブルおよび CMR ダンプ テーブル

CDR ダンプ テーブルおよび CMR ダンプ テーブルは次の情報を表示します。表 A-32 を参照してください。

**表 A-32 CDR ダンプ テーブルおよび CMR ダンプ テーブル**

フィールド	説明
CDR	コール詳細レコードのフィールド。
Origination CMR	データベース内には発信元と宛先の 1 組のフィールドしかありません。発信元 CMR または宛先 CMR は、レッグ ID を使用して検出できます。CMR のレッグ ID が CDR の Orig/Dest Leg ID と一致する場合、次のレコードは Orig/Dest CMR です。
Destination CMR	データベース内には発信元と宛先の 1 組のフィールドしかありません。発信元 CMR または宛先 CMR は、レッグ ID を使用して検出できます。CMR のレッグ ID が CDR の Orig/Dest Leg ID と一致する場合、次のレコードは Orig/Dest CMR です。